

吉野川市こどもまんなかプロジェクト

こどもD○まんなか会議2025

〈意見集約〉

こども  
まんなか

#こどもまんなかやってみた

こども未来課

# テーマ①「吉野川市に賑わいを！～現状と対策を考えよう～」

## グループA（小学生）

○賑わいを創出するために

- ・公園や遊園地など遊ぶところを増やしたい
- ・スポーツができるところが欲しい
- ・鴨島駅前商店街に新しい店を入れて、にぎわう場所にしてほしい

例：お好み焼き屋、ミスド、レストラン、サーティーワン、ファストフード店など

## グループB（小学生）

●現状

- ・人口が少ない
- ・空き家が多い
- ・観光客が少ない
- ・高い建物がない
- ・車の本数が少ない
- ・地域との関わりが少ない
- ・お祭りが少ない

○対策

- ・ショッピングモールを建てる（動物園を含む）
- ・児童館を新たに作ったり、拡大する（老若男女が過ごせる複合施設に）
- ・障がいがある人も楽しめるところを作る
- ・自然を活かした建物やテーマパークを作る
- ・商店街の空き店舗を活かす（こどものお店体験、物の展示スペースなど）
- ・観光ガイドさんを置く
- ・有名人やキャラクターとコラボする
- ・車の本数を増やす（JRとの連携強化）

## グループC（中学生）

○吉野川市のいいところ

- ・いろいろな公園（鴨島公園、向麻山公園、バンブーパークなど）
- ・FC徳島
- ・地元出身の有名人がいる（リーゼント刑事、武岡選手など）
- ・オブスタクルスポーツがある

○賑わいを創出するために

- ・お祭りやイベントを増やす
- ・駅前商店街の空き店舗をなくす  
例：スポーツショップ、遊べる場所、カフェなどを開店
- ・人口が集まれる場所をつくる（ショッピングモールなど）
- ・FC徳島を活かす  
例：応援歌作成、試合会場へのアクセス改善、サイン会や写真会の開催など）
- ・映画「みちくさキッチン」が全国放映されるので、しっかりPR！

### グループD（高校生・大学生）

○賑わいを創出するために

- ・プリクラの設置
- ・地元の商店街に賑わいを  
→ ・シャッターに絵などを描く（身近に感じられるような）
  - ・新しい流行（アサイーなど）を地元の商品に取り入れる
  - ・キッチンカーを起点とし、お店を増やす
  - ・企業誘致（ミスドなどの大手チェーンの力を借りる）
  - ・コンビニ
  - ・建物の再利用（ファンキータイム跡地をゲームセンターや映画館に）
  - ・勉強などができるカフェがあればなお良い
  - ・地元の高校生で連携し、何かできることを！
- ・外灯の本数を増やす
- ・山川に商業施設を（西に流れているお客様を山川で止めるため）

### グループE（高校生・大学生）

●現状

- ・駅前商店街に空き店舗や空き家が多い
- ・こどもや若者の減少
- ・Iターンの増加（地元に戻ってこない）
- ・商業区域の差が激しい
- ・移動手段が少ない（公共交通が不十分）

○対策

- ・交通インフラの整備（JRとの連携強化）
- ・吉野川市を訪れないと買えないものや体験の充実
- ・学生が遊べる場所の充実  
例：プリクラ、カフェ、フリースペース、カラオケ、ゲーセンなど
- ・アリーナの会議室を自習室に（イベントがないとき）

## テーマ② 「こどもたちがのびのびと学べる学校・教育環境について」

### グループA（小学生）

#### ●現状

- ・ 体育館にエアコンがない
- ・ 休み時間が短い
- ・ 授業時間が長い→集中力がなくなる
- ・ 放課後遊具で遊べない
- ・ 学校の開始時刻が早い
- ・ 禁止事が多い
- ・ 給食を食べる時間が短い

#### ○こういう環境にしてほしい

- ・ 体育館にエアコンを
- ・ 授業数（コマ数）を増やして、授業時間を減らしてほしい
- ・ 給食で年に1回バイキング形式を実施してほしい
- ・ 仮眠時間
- ・ 班活動（グループワーク）する機会を増やしてほしい
- ・ 朝に今日の目標を決める時間を作ってほしい
- ・ その日が楽しみになる日（お楽しみ会や行事）を増やしてほしい
- ・ タブレットやパソコンの授業を増やしてほしい
- ・ 校外学習を増やしてほしい
- ・ 地域の人たちと交流できる機会を増やしてほしい

### グループB（小学生）

#### ●現状

- ・ いじめや不登校が増えている
- ・ 休み時間が短い、少ない
- ・ 異常な暑さによる気温の上昇

#### ○こういう環境にしてほしい

- ・ 4年生から宿泊学習に行きたい
- ・ 球技大会がしたい
- ・ 徹底した熱中症対策（運動会開催時期、夏休みの登校日数、日傘登下校、プールに屋根、下校時間など）
- ・ ランドセルの自由化（リュックでも可へ）
- ・ オンライン授業（特別講師）
- ・ 教室以外の行きやすいスペース（相談場所の常設）

## グループC (中学生)

○こういう環境にして欲しい

- ・休み時間を長くして欲しい (15～20分)
- ・夏休み中のプール開放時間を長くして欲しい
- ・給食の時間を長くして欲しい
- ・他学年や他クラスの生徒との関わりを制限しないで欲しい

→学校が楽しい理由の一つだから

- ・興味があることを学べる

→中学生から選択授業を作って欲しい

- ・休みの日に学校の教室、グラウンド、体育館、テニスコートなどを自主練で使わせて欲しい
- ・不登校生徒への対策に力を入れて欲しい

→保健室登校やカウンセラーの常設など、学校への関わりを作ってあげられる環境を作って欲しい

## グループD (高校生・大学生)

●現状

- ・校則が厳しい (ブラック校則)
- ・体育館にエアコンがない
- ・いじりなどの逃げ場がない
- ・教員不足 (好きな部活に入れない)
- ・英語環境が不十分
- ・校舎が古い、汚い
- ・食堂が高い
- ・ICT 設備が不十分

○対策

- ・生徒が校則の決定や改訂に関わる (メイク可など)
- ・体育館にエアコンの設置
- ・教室以外での居場所、相談できる場所の常設
- ・シンプルに教員を増やす (部活動の充実、学校環境の向上)
- ・生徒に合わせた英語環境 (スピーキング力向上には英語でのコミュニケーションが必要)
- ・校舎の改築、整備を計画的に進める
- ・学生のお財布事情に合わせて価格設定 (物価上昇に合わせない)
- ・ICT などの最新設備や授業方法などを積極的に取り入れる

## グループE（高校生・大学生）

### ●現状

- ・ 体育館が暑い
- ・ 奨学金受給の壁が高い
- ・ 不登校児童、生徒の増加

→受け皿が少ない

- ・ 校外学習が少ない
- ・ 学校にリラックスできる場所がない

### ○対策

- ・ 体育館に空調設備を
- ・ 受給資格の緩和
- ・ 学校、家庭以外の居場所の充実（フリースクール、児童館など）
- ・ 児童館において年齢層を広げる工夫を

→小学生がメインになっている、中高生が利用しやすい環境作り

- ・ 職場体験、お楽しみ会などの機会を中高生にも設ける
- ・ 自発的な行事（生徒で企画）を設ける